

“資生堂の美のイノベーション INNOVATIVE by CREATIVE”

～アートとサイエンスの融合が織りなす、コミュニケーションの新しい形～

講師

山本 尚美

(株)資生堂 チーフクリエイティブオフィサー
資生堂クリエイティブ(株) 代表取締役社長



武蔵野美術大学卒業後、資生堂宣伝部デザイナーとして入社。
国内外の広告制作および空間演出のデザイナー、アートディレクターを
経て、ニューヨークに渡米。2004年帰国後、メーキャップブランド「マ
キアージュ」や中国現地のブランド等のクリエイティブディレクターを
歴任。2018年チーフクリエイティブオフィサー。
2022年より(株)資生堂エグゼクティブオフィサー兼資生堂クリエイ
ティブ(株)代表取締役社長就任。

資生堂デザインの始まりは1916年までさかのぼる。当時初代社長が意匠部を創設し、それと
同時に研究室を発足し、サイエンスとアートが経営の両輪となり資生堂の化粧品事業のコアを
支えてきた。

現代は地球環境、社会、企業、そして生活者の未来が、健やかになるためにサステナビリティ
が抗えないアジェンダである。

生活者に自分らしく豊かで美しい暮らしを提供するためにデザインが存在するとしたら？

その仮説に基づき、デザイナーは感性だけではなく、生活者との対話を通じて、社会課題と向
き合いながらプロトタイピングを繰り返す。テクノロジーの力を得て彼らの観察力と可視化す
る力を生かし、ビジネスにイノベーションをもたらすべく活動をしている。

その事例をいくつかご紹介する。

日時

2022. 2. 2 (水) 18:00～19:00

会場・定員

オンラインセミナー (Zoom 開催) ・450名

申し込み

以下の申し込みフォームまたは、QRコードから1月28日(金)
までにお申し込みください。(開催までに参加URLをお送りします)

<https://forms.gle/9rzLdHwZm7sXpZf36>



◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センターバイオデザイン部門
医工連携イノベーション推進事業